

広報 なかわだ

6月の予定

第412号

教会委員会	8日(日)
信徒の会 例会	15日(日)
子どもミサ	22日(日)
典礼ミーティング	29日(日)



2014年6月号

中和田カトリック教会
広報委員会発行

泉区中田北1丁目9-1

Tel/Fax (045) 803-6141

<http://www.paw.hi-ho.ne.jp/nakawadacatholic/>

2014年6月1日

The Dove of The Holy Spirits (St. Peter's Basilica, Vatican)

日野神父様 ようこそ中和田教会へ！

4月23日、日野神父様のご着任なさいました。初めてお会いした印象は、声も大きくはきはきしたお話しぶりにとても80才とは思えない若さとお元気を感しました。

日野神父様は1933年生まれの江戸っ子です。神父様としては珍しく犬を飼われ、毎日朝5時半と夕方3時に自転車で愛犬Qちゃんの散歩にいらしています。ちなみにQちゃんは4代目ですが、初代から『オイ』、『コラ』、『P』、『Q』ちゃんときています。引越前には大量の重い荷物を御自分で車に載せ、何度も三浦から運んでいらっしやいました。そしてお帰りには小林神父様の荷物まで運んで下さいました。何でも御自分でてきばきと行動され、そのスピード感は半端なものではありません。中和田にいらしてまだ一カ月ですが、その間に和室の障子貼り、新集会室の網戸の張り替え、金魚の水槽の防雨配線工事、ウォシュレットの取り付け、インターネット回線のセットアップと、私たちが人任せにしてしまいがちなことをいとも簡単に実行されています。三浦海岸教会の方から、大工仕事と料理に関しては相当な腕前だとお伺いしていましたが納得です。飾らないお人柄で、気さくに誰とでもお話しして下さいます。着任早々に教会に隣接した3軒のお宅の方々ともお話しされ、オートバイや犬の話で盛り上がったそうです。温厚、穏やかでお話も大好き、お掃除や用事で教会に来られた方々との会話も弾んでいます。幼稚園の園長先生のご経験が長く、子供達にも気さくに話しかけられています。



神父様は幅広い趣味をお持ちで、信州の教会にいらした時は、有名な山はすべて登られ、登頂記念のバッジがずらっと並んでいます。ピッケル片手に冬山もおやりになったとのこと。蘭の栽培もお好きで、三浦時代にはバザー売り上げで蘭の比率がNo.1。今は中和田教会の裏手に鉢がずらっと並べられ、そのうち畑の一隅に温室を作られ栽培なさるようです。今年のバザーでのご活躍が楽しみです。その他オートバイや車、料理、釣り、大工仕事等々、枚挙にいとまがありません。

ところで、先日の新集会室での歓迎会ではなんとイタリア語のカンツォーネ「オーソレミオ」を素晴らしい歌声でご披露なさいました。ラテン語やイタリア語もご堪能でイタリアには信徒も連れて何度も巡礼されています。多数の蔵書をお持ちですが、その中にはイタリア語の書籍もたくさんあります。またキリスト教関係はもちろんのこと、地理、観光、歴史、文学、料理、植物・・・と皆で楽しめる数々の本をお持ちです。神父様のご意向は、台所の隣の食堂を皆さんの図書室として開放したいとのこと。既に大きな本棚が二つ設置され、準備完了が待たれます。

厳格で堅い神父様のイメージと違って、活動的で明るくお話し大好きな日野神父様、どうか中和田の私達を宜しくお導き下さい!!

中和田教会信徒一同

典礼こよみ
(六月)

日	曜	典 礼	ミ サ	備 考
1	日	主の昇天(祭日)	主日ミサ(9:00)	
6	金		初金ミサ(9:30)	
8	日	聖霊降臨の主日(祭日)	主日ミサ(9:00)	
13	金		週日ミサ(9:30)	
15	日	三位一体の主日(祭日)	主日ミサ(9:00)	
20	金		週日ミサ(9:30)	
22	日	キリストの聖体(祭日)	主日ミサ(9:00)	子どもと共に捧げるミサ
27	金	イエスの御心(祭日)	祭日ミサ(9:30)	
29	日	聖パウロ・聖ペトロ使徒(祭日)	主日ミサ(9:00)	典礼ミーティング

～ 中和田の風 ～



「居場所」を読んで

5月号に寄稿された、森脇留美さんの書かれた「居場所」を拝読して、留美さんの年齢よりは大分離れた私から感想を述べさせていただきます。お若いのに大変示唆に富む貴重で率直なご意見を書かれたことに敬意を表したいと思います。

まず、留美さんが高校卒業後一年間浪人生活をして辛い思いをしたということに大変共感しました。実は私も一浪しましたので、浪人生活の辛さは身に沁みて感じた経験があります。浪人の時期とは、大学生活とも違い多種類の価値観を持つ友達とふれあい、受験という目的に向かって緊張感のある毎日でした。私は大変貴重な友達からの影響を受けましたので、あの一年間は実りのある一年間でした。

浪人生活ほど「居場所」のない思いを痛感する時は少ないと思います。「居場所」という言葉を改めて考え「居場所」の大切さを思い知らされたことでしょう。「居場所」とは何かと考えた時、自分が存在を認められ安心していただける場所という意味になるのでしょうか。そこでは、じぶんに共感して受け入れてくれる誰かがいる場所かなとも思います。

教会がその「居場所」であったということは、中和田教会にとって喜ばしいことだと思います。老若男女や国籍の違いはあっても安心していられる場所でありたいと思います。

一方、ご指摘の通り現代社会では教会はどう映っているのでしょうか。特に若い方の中では、リアリズムで合理主義が蔓延しているようです。キリスト教は世界では信者の数も多く三大宗教とも呼ばれています。でも、日本では1%ぐらいの信者しかいないということです。家の近所を見回してみても然りです。

一般社会では、キリスト教や教会のことを話すと、悪いイメージはないのですが、特殊な共同体として見られているような視線を感じてしまいます。皆様はどうでしょうか？日本国民の1%と聞くと、さもありませんか？宣教を考えていく場合、その原因について考えてみる必要があります。今迄も多くの諸先輩が意見を述べられています。

私なりに考えてみましたが、キリスト教が日本に宣教されてから他の宗教に比べて、まだ日が浅いという事、それまでの日本には固有の伝統・文化からなる風土があり、仏教等の宗教ですら日本固有の伝統・文化に同化されつつ日本的な宗教となって今日に至っているようです。かつて、キリスト教も弾圧を受けていた時期があり、隠れキリシタンという言葉もあるぐらいですが、なくなることなく今日に至っています。今日では信教の自由があるのでキリスト教が排除されることはありませんが、現代の日本の風潮や風土を考えた場合、キリスト教や教会が理解され宣教されていくには難しい面もあります。

しかし、若者は悩み迷い苦しんでいるのも事実です。救いを求めた結果、詐欺や犯罪事件に巻き込まれる例はマスコミ等で多く報道されています。若者は「居場所」を求めています。この若者達の思いを受け止め、日本の風土に受け入れられるキリスト教の宣教や他の宗教との関わり方を模索していくことが、これからの課題でしょう。宗教は、人を通じてこそ伝わっていくものだと思います。皆様は、どうお考えでしょうか？

(武田 幸子)



日野神父様の歓迎サロン... (於 4月27日)



4月27日(日)日野神父様着任後、初めての主日ミサを挙げて頂いた後サロンにて和やかな歓談会がありました。神父様の自己紹介に続き信徒の会会長、岩渕さんより簡単な神父様の履歴ご紹介があった後、愛犬キューちゃんのサロンデビューと相成りました。キューちゃんは青いバンダナ姿がとてもお似合いの柴犬で驚くほどお行儀が良く、サロンに入ってきて来ても全く吠えることがないので犬が苦手とおっしゃっていた信徒の方々も安堵されていました。最後にイタリア語堪能な神父様の張りのある大きなお声でサンタルチア独唱を披露して頂き信徒一同元気を頂きました。

(広報 G)

典礼グループより

日々の典礼活動への皆さまのご奉仕ありがとうございます。

「典礼」の基本は主日に行われるミサです。主日は「主の日」であり、主イエス・キリストが弟子たちに現れた日はいつも「週の初めの日」でした。今では「週の初めの日」を日曜日ととらえ、毎週の日曜日にあげるミサを中心に典礼活動を行っています。

ここ数年、典礼への奉仕活動と呼び掛けてきた結果、新しく中和田教会へ加わった信徒の方々を中心に奉仕して下さるメンバーが徐々に増えてきました。ご協力ありがとうございます。申し出て頂いた方々にとって大きな勇気が必要だったと思います。教会の運営や動きもよく分からない中、『自分も何か教会のお役に立ちたい』との思いから申し出て下さったのだと感じています。『私、こんなことしかできないんだけど…』の言葉から始まった方もいます。奉仕活動に正解はありません。失敗してもいいんです。奉仕は「献身的に社会のためにつくすこと」なので、「心からの行い」なのではないでしょうか。「頭で考えた行い」よりも「心から自然とでてくる行い」なのだと思います。

これまでは日曜日の主日ミサの他に、第一と第二土曜日に主日ミサを行ってきました。初金ミサ・第一土曜日・日曜日とミサが連続になるケースがあるので、ミサをささげる日取りを見直しました。土曜日の主日ミサをやめて、毎週金曜日にミサを行うように変更します。また、祭日・祝日ミサの開始時刻を午前10時から午前9時30分へ変更します(毎週金曜日のミサも午前9時30分開始です)。これは午前中に予定されている教会での様々な奉仕活動の時間を十分に確保するための変更になります。

6月29日(日)は典礼ミーティングを予定しています。日野神父様を迎えて典礼奉仕の変わった点や7月6日(日)の堅信式に向けた確認を行いたいのので、一人でも多くの方のご参加のほどよろしくお願い致します。

(大宮 智)



信徒の会：例会報告（5月18日）

5月の第3日曜日に信徒の会の例会を開きました。日野神父様も含め25名の方に御参加頂き、有意義なお話し合いができました。5月11日委員会の状況報告の後、バス旅行、新しい地区割り、ガーデンパーティー等について話し合いがもたれました。

6月4日のバス旅行については、3教会を訪問し、初台教会では日野神父様の司式で御ミサにあずかります。皆様には信徒の会の預金からバス代の一部を負担することをご了承頂きました。

地区割りについては、大きく北と南に分け中田地区を切り出して3地区にした上で若干の微調整をすることで人数と年齢分布がバランスできたことが報告されました。重要なことは、この新地区割りをいかにうまく活用するかということで、前向きで貴重な御意見が多数出されました。今後のたたき台作りに盛り込ませて頂きます。順不同でご紹介しますと、

- ・委員や委員長の仕事は奉仕であり、その選出に利用することは賛成
- ・委員の任期を決めないとずっとやらされるのかとの不安から引いてしまうので、任期二年など決めるべき
- ・全員協力制・事前登録制もありうる。(人材ストック) また部分的な協力もありうる
- ・委員長は各地区順番に出す、各地区から推薦して選ぶ等があるが、地区を背負っているという責任意識が出るので良い
- ・委員が交代していくとノウハウや経験の蓄積が活かされない恐れもあるが、これまでの委員には顧問として指導してもらえば良い
- ・逆に教会の仕事はノウハウが必要なように複雑化すべきでなく、誰でもできるように運用すべきだ
- ・初めて教会の仕事にタッチする人も出てきてアドバイスが必要だが、むしろ失敗しても良いのだという意識作りこそ重要
- ・女性の委員長が望まれる
- ・グループ構成も固定化せずこの際見直してはどうか

今年のガーデンパーティーについては実施可否、時期、やり方等決まりましたが、もっとシンプルに(バーベキューはやめるとか)、小額の会費を頂くように(献金箱を回すというのもある)等御意見が出ました。後日相談の上決定したいと思います。

(岩淵 英介)



バザー実行委員会（第2回）報告

4月27日に新しい出席者も得て第二回の委員会を開催しました。

バザー券については、法規制の問題から、従来型の抽選権利付きの券ではなく、バザー献金の券にお楽しみ券をセットにした形で販売することとしました。

製作品は品数確保のため、個々に声をかけて増員をはかることとなりました。

古着に関しては集まったものを吟味し、6月22日に夏物の販売会を実施致しますので、皆様の御協力を宜しくお願い致します。

食事、食品の内容は次回委員会で決定します。子供向けイベントとしては、昔の子供のおもちゃを集めて遊んでもらうことを検討します。前回保留となった食券を用いるか否かにつき、種々意見が出ましたが、個々の食事・食品単位での食券は出さず、汎用食券（どれでも買える）を発売することとしました。但し現金でも買えるため、誰も事前購入しないのでは意味がないため、対応案を次回検討します。

尚、今後のスケジュールを明確にするため、スケジュール表を作成することとしました。
（岩淵 英介）

6月22日（日）夏物の古着販売会を開催します。

皆様の御協力を
宜しくお願い
致します。



委員会だより （文中敬称略）

△5月11日（日） 14名出席▽

■日野神父様からのお話

・先日引越しの際の荷物運びに、ご協力ありがとうございました。
・これからもよろしくお願い致します。
・台所の隣の部屋を皆で使える図書室にしたい。

■各グループからの報告

●典礼（大宮（智））

・暦の訂正について

・聖母のご訪問（祝日）ミサ 5月30日ー5月31日

・6月24日（火）の祭日ミサはなし。

●財務（甲斐）

・4月度決算報告

・建物の老朽化に伴い、修繕費を貯めていくことにする。

●宣教（井上）

・5月18日（日）に湘南白百合学園にて運動会を行う。

・リーダー会の協賛金として、中和田教会は5千円提供する。

・湘南キリスト教セミナーは、秋に大船教会で開催の予定。
講師選定中

●営繕・建物（福島）

・マリア様横の道路の補修を武田様が実施予定。

・マリア様の前の花畑の手入れが畑Gで体力的に無理になっているので、これからの課題。（神父様からマリア像の前でお祈りできるようにしたいという要望が

あった）

・夜間救急医療センター駐車場の鉄板床の音がうるさいので補修を申し入れる。

●福祉（楠田）

・ホームレス関係は、米と古着を戸塚教会に送っている。

●行事（岩淵（洋）・武田（セ））

・復活祭パーティは、皆様の持ち寄りにより、にぎやかにできた。

・卵を個人でゆでて持ってくる（絵付けは教会で）ことは、来年度の検討課題。

・堅信式関連の予算を決定（パーティに3万円等）

●広報（今井・武田（幸））

・原稿依頼（締切5月21日）

・各グループ報告は活動内容を日野神父様に理解して頂くために、もう一度一巡をお願いしたい。

●総務（岩淵（英））

・特になし

●信徒の会（岩淵（英））

・東京の教会巡りバスツアーを計画中。初台、神田、関口教会など。

■その他の報告

・土曜主日ミサは、日野神父様の体力的な理由で、第1（土）、第2（土）は止める。

・初金ミサ、第2、3、4金曜日のミサは9時30分

・聖書勉強会：第2・第3・第4（水）の10:00

5月14日（水）に日野神父様の方針をお聞きし勉強会の内容を

決定する。

・レジオマリエ：毎週金曜日10時からとしてレジオマリエの会員に最終確認する。

・6月より平日の週日・祭日・祝日ミサは9:30よりとする。

■討議事項（岩淵（英）、上野）

・地区割り・公示案については、一部手直しの上承認された。委員や委員長の出発方法など12月の改選期に向けて検討・準備する。行事委員は各地区から、2名出す（今年の委員は今のまま）

・神父様より、年2回待降節と四旬節の頃、イタリアへの巡礼、その他で10日間程度の休暇が欲しいとの御要望があった。その間の教会関係の典礼・諸行事については予め手当てするとのことでした。

・防火・防災体制について、日野神父様、上野委員長、総務で検討する。また非常口や誘導灯などについても検討する。

以上

次回委員会 6月8日（日）

